平成２９年５月２２日

　在留邦人の皆様へ

在ユジノサハリンスク日本国総領事館

～ラマダン月のテロについての注意喚起～

（海外安全情報（広域情報））

☆ポイント

●５月２７日（土）頃から６月２７日（火）頃は，イスラム教のラマダン月

及びラマダン明けの祭り（イード）に当たります。

●近年，ラマダン期間中に多数のテロが発生しています。最新情報の入手に

努め，テロの標的となりやすい場所を訪れる際には，安全確保に十分注意を払ってください。情報収集には「たびレジ」を活用してください。

☆詳細内容

１　５月２７日（土）頃から６月２４日（土）頃は，イスラム教徒が日の出か

ら日没まで断食を行うラマダン月に当たります。ラマダン終了後には約３日間（６月２５日（日）頃から６月２７日（火）頃），イードと呼ばれるラマダン明けの祭りが行われます。

　　（※）ラマダン月の開始は目視による月齢観測に依拠するため，上記日程は直前に変更されることがあります。

２　イスラム過激派組織ISIL （イラク・レバントのイスラム国）は，２０１５年及び２０１６年にラマダン月の間にテロを呼びかける声明を発出しています。同声明との関係は明らかではありませんが，過去２年，ラマダン月に多数のテロ事件が発生しています。特に昨年は，邦人を含む多数の犠牲者が出たバングラデシュでのダッカ襲撃テロ事件や，トルコのイスタンブールでアタテュルク国際空港の襲撃（４５人が死亡，２００人以上が負傷）などのテロ事件が発生しています。また，最近は，爆弾や銃撃に加えて，車両やナイフを使用したテロや放火，窃盗など簡単に一般人を多数殺傷できるテロが呼びかけられています。

３　本広域情報発出時点で同様の声明は確認されていません。しかし，近年，ラマダン月に多くのテロが発生していることを意識し，以下の対策をお願い

します。

（１）最新の関連情報の入手に努める。

（２）テロの標的となりやすい場所を訪れる際には，周囲の状況に注意を払

い，不審な人物や状況を察知したら速やかにその場を離れる，できるだけ滞在時間を短くする等，安全確保に十分注意を払う。

（３）金曜日に注意して下さい。金曜日はイスラム教徒が集団礼拝を行う日であり，その際，モスク等宗教施設や群衆を狙ったテロや襲撃が行われることがあります。本年のラマダン月については，６月２日，９日，１６日及び２３日が金曜日に当たります。

☆過去2年のラマダン月に発生した主なテロ事件

2016年

・ヨルダン：バカア難民キャンプ襲撃テロ事件（6月6日）

・米国：フロリダ州オーランド市内ナイトクラブ銃乱射事件（6月12日）

・フランス：パリ郊外における警察官刺殺事件（6月13日）

・ヨルダン：ルクバーン難民キャンプ爆弾テロ事件（6月21日）

・レバノン：バールベック・ヘルメル県における自爆テロ事件（6月27日）

・トルコ：イスタンブール・アタテュルク国際空港襲撃テロ事件（6月28日）

・マレーシア：クアラルンプール郊外プチョン地区ショッピングモール内オープンカフェ爆発事件（6月28日）

・バングラディシュ：ダッカ市内レストラン襲撃テロ事件（7月1日）

・サウジアラビア：ジッダ，カティーフ，メディナにおける自爆テロ事件（7月4日）

2015年

・フランス：東部リヨンにおけるテロ事件（6月26日）

・クウェート：シーア派モスクにおける自爆テロ事件（6月26日）

・エジプト：カイロ郊外における検事総長殺害テロ事件（6月29日）

・マリ：北部における国連車列襲撃テロ事件（7月2日）

・ナイジェリア：北部及び中部での連続爆弾テロ事件（7月5日～7日）

・エジプト：カイロ市内のイタリア総領事館前での爆弾テロ事件（7月11日）

（当館問合わせ先）

○在ユジノサハリンスク日本国総領事館

　　領事・警備班

　　電話番号：７２－５５－３０